

# まなづる小学校



児童数 (R3.5.1現在)

学 年		1	2	3	4	5	6	特別支援学級	計
学級数		2	1	1	1	1	1	3	10
児 童 数	男	25	16	11	14	17	16	7	95
	女	17	14	16	18	18	17	1	97
	計	42	30	27	32	35	33	8	207

## \*教育目標 — 自分を大切に 仲間や学校を大切に 町を大切に —

～自立をめざし 自分のよさを生かし まちに関わろうとする子の育成～

### 〈めざす子どもの姿〉

- ① 進んで学び 深く考える子 ② 自分も相手も大切にし 優しい子
- ③ 心も体も元気で たくましくい子

### 〈子どもを支える教師の姿〉

- ① 授業を大切にする教師 ② 常に児童と共にある教師
- ③ 心豊かで研修意欲のある教師 ④ 言葉の力を育む教師

## \*学校経営方針「一人一人のよさが輝く学校づくり」

- ①一人一人の人権を大切に、笑顔がいっぱいの学校
- ②毎日の授業を大切に、確かな学力の向上を図り、楽しく学べる学校
- ③家庭や地域とのつながりを大切に、子どもの安心・安全を守る学校

## \*令和3年度の取り組みの重点

重点1 確かな学力の向上～新教育課程の確実な実践～

重点2 豊かな心の育成～交流の充実～

重点3 健康な心身の育成～安全教育・体力づくりの充実～

重点4 安全な授業の実施及び安全に配慮した学習指導

### (1) 学びづくりプロジェクト

(確かな学力と主体的・対話的で深い学びづくりの推進)

- ・幼稚園(保育園)・小学校・中学校の12年間を見通し、教育目標や教育活動について共通理解を図るとともに、三者が連携し、一貫した学びや育ちの連続性を意識した教育活動を展開する。(「教育の魅力化」を実現する幼・小・中一貫教育による新たな真鶴町教育の創造<かながわ学びづくり推進地域研究委託>)
- ・教育課程や指導方法の工夫・改善に努め、積極的に授業公開や計画的な校内研究・校内研修を進め、指導力の向上に努める。

- ・日々の授業の目標やめあてを明確にし、振り返りの場を設定して主体的に学び合う活動を重視することにより、学ぶことの楽しさ、わかる、できる喜びを体験させ、学習意欲を高める。
- ・考える時間を保障し、発表の場や話し合い活動を充実させ、思考力、表現力、創造力を育てる。
- ・コミュニケーションを高めるための場を工夫し、「書く力」を含めた自己表現力を高める。
- ・プログラミング教育を含めた情報教育の系統性を意識した指導計画を作成・実践する。
- ・外国語活動・外国語化を通して発達段階に応じた英語に親しむ教育を推進するとともに、英語によるコミュニケーション能力の基礎を培う。
- ・T T・少人数や交換授業等指導方法を工夫して、一人一人の学力を向上させる。
- ・朝の学習の時間（算数ステップ等）を充実させるとともに、効果的な朝モジュールの実践を行う。
- ・朝の読書タイムや読み聞かせ等を通して、読書活動の充実と豊かな心を育てる。
- ・保護者との連携を図り、一人一人の力に合った課題づくりと家庭学習の習慣化を図る。  
（家庭学習がんばり習慣の取組）

## （２）ふれあいプロジェクト（豊かな心や思いやりの育成）

- ・あいさつ運動を実施し、校内だけでなく、だれにでも挨拶ができるように指導し励行を図る。
- ・なかよし班活動や学年団交流を推進し、思いやりやリーダーシップの育成を図る。
- ・学校生活の様々な場面で、「命」を大切にする心を育てる。（道徳教育の推進）
- ・学校活動の様々な場面で、「人権」を大切にする教育を推進する。
- ・地域の特色や人材を生かし、郷土の良さを知り、郷土を愛する気持ちを育てるとともに、学習したことを発表したり、地域で生かしたりする機会を増やし、創造力や表現力を高める。（ふるさと教育の充実）
- ・歌声や音楽を効果的に活用し、心を和やかにする。（音楽朝会・効果的な生活BGM）
- ・学年に応じて、相手の立場や状況、気持ちを考えた言葉遣いや態度ができるようにする。

## （３）元気・安全プロジェクト（健やかな体の育成・児童の安全への意識化）

- ・健康的な生活リズム（睡眠・食事など）を見直し、「新しい生活様式」を意識した基本的な生活の定着に努める。
- ・病気やけがの予防に努める。
- ・体力テストを通して、自分の体力を知り、年間を通して体育や休み時間などに進んで運動に取り組み、体力の向上に努める。
- ・さまざまな「食」と関わる場を通して、自らの「食」のあり方を見直し、改善を図る。  
（食育の推進）
- ・交通・防犯・防災など身の回りの安全についての意識を高め、日頃から自ら安全な行動がとれるようにする。（防犯・防災教育の充実）